

## ロタウイルスワクチンについて

乳幼児のロタウイルス感染による胃腸炎を予防するためのワクチンです。昨年 11 月に発売されたロタリックスに続き、7 月からロタテックが発売になりました。違いを表にまとめましたが、効果にほとんど違いはなく、異なるのは回数と金額です。どちらも初回は生後 14 週 6 日まで（誕生日を生後 0 日と数えます）に接種することが推奨されていて、接種期間を過ぎた場合には接種できません。片方を接種した後に、もう片方のワクチンを接種することはできません。どちらも他のワクチンとの同時接種可能です。

	ロタリックス	ロタテック
価数（ウイルスの種類）	1 種類	5 種類
材料ウイルス	ヒトロタウイルス（G1P[8]）を弱毒化、交差反応により他の種類のロタウイルスに対する予防効果も認められている。	ヒト、ウシロタウイルスを使って遺伝子組み換えした 5 種類のウイルス（G1～4, P[8]）を混ぜてある。
効能効果	ヒトでロタウイルス胃腸炎を起こす、G1P[8], G2P[4], G3P[8], G4P[8], G9P[8]に対する予防効果がある。	
接種方法	1.5ml 経口、2 回（4 週間以上あけて）	2ml 経口、3 回（4 週間以上あけて）
接種期間	生後 6 週 0 日～24 週 0 日	生後 6 週 0 日～32 週 0 日
ロタウイルス胃腸炎予防効果（国際的な研究、他にも報告あり）	82%	74%
重症ロタウイルス胃腸炎予防効果（国際的な研究、他にも報告あり）	96%	98%
当院での接種料金	13000 円+消費税 ×2 回	9000 円+消費税 ×3 回